

平成 29 事業年度
前期高齢者特別会計

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
キャッシュ・フロー計算書

社会保険診療報酬支払基金

平成29事業年度前期高齢者特別会計

事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

平成 29 事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定財産目録

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流 動 資 産		千円	千円
現 金 及 び 預 金			326,215,318
			50,019,243
	普 通 預 金	40,019,243	
	定 期 預 金	10,000,000	
未収前期高齢者納付金			275,836,627
	協 会 け ん ぽ	129,183,529	
	健 保 組 合	126,675,409	
	船 員 保 険	254,853	
	共 済 組 合	15,132,908	
	国 民 健 保	4,589,928	
未収前期高齢者関係 事務費拠出金			29,067
	協 会 け ん ぽ	11,510	
	健 保 組 合	7,626	
	船 員 保 険	36	
	共 済 組 合	847	
	国 民 健 保	9,048	
未収前期高齢者 交付金精算返還金			330,376
	国 民 健 保	330,376	
未 収 収 益			4
	未 収 収 益	4	
資 産 合 計			326,215,318

平成 29 事業年度前期高齢者特別会計 事業費勘定貸借対照表

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
		千円			千円
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
1		50,019,243	未払前期高齢者 交付金		313,399,666
2		275,836,627			
3		29,067	流動負債合計		313,399,666
4		330,376	負債合計		313,399,666
5		4			
流動資産合計		326,215,318	(資本の部)		
			利益剰余金		
			1 別途積立金		10,846,533
			2 当期末処分利益		1,969,118
			利益剰余金合計		12,815,652
			資本合計		12,815,652
資産合計		326,215,318	負債・資本合計		326,215,318

平成 29 事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定損益計算書

(自 平成 29 年 4 月 1 日)
(至 平成 30 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額	金 額
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
I 業 務 収 益			
1 前期高齢者納付金収入		3,750,697,615	
2 前期高齢者特別負担調整交付金収入		9,999,987	
3 前期高齢者関係事務費拠出金収入		398,589	
4 前期高齢者交付金精算返還金		922,407	3,762,018,599
II 業 務 費 用			
1 前期高齢者交付金		3,761,024,560	
2 事務費勘定へ繰入		398,589	
3 前期高齢者納付金精算返還金		787,146	3,762,210,296
業 務 損 失			191,696
(業 務 外 損 益 の 部)			
業 務 外 収 益			
1 受 取 利 息		75	
2 延 滞 金 収 入		0	75
経 常 損 失			191,620
当 期 純 損 失			191,620
別 途 積 立 金 取 崩 額	※ 1		2,160,739
当 期 未 処 分 利 益			1,969,118

平成 29 事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 平成 29 年 4 月 1 日)
(至 平成 30 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額
		千円
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
前期高齢者納付金収入		3,743,258,883
前期高齢者特別負担調整交付金収入		9,999,987
前期高齢者関係事務費拠出金収入		397,429
前期高齢者交付金精算返還金収入		2,218,073
前期高齢者交付金支出		△ 3,741,695,242
事務費勘定へ繰入支出		△ 398,589
前期高齢者納付金精算返還金支出		△ 787,146
小 計		12,993,395
利息の受取額		75
業務活動によるキャッシュ・フロー		12,993,470
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー		—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		12,993,470
VI 現金及び現金同等物の期首残高		37,025,772
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※1	50,019,243

平成 29 事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定利益処分計算書

(平成 30 年 6 月 25 日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	1,969,118,430
II 利益処分額 任意積立金 別途積立金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 1,969,118,430 1,969,118,430 </div>
III 次期繰越利益	<div style="border-bottom: 3px double black;">0</div>

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 平成 29 年 4 月 1 日) (至 平成 30 年 3 月 31 日)
キャッシュ・フロー計算書に おける資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 平成29年4月1日) (至 平成30年3月31日)
※1 別途積立金取崩額とは高齢者の医療の確保に関する法律第146条第3項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (平成30年3月31日現在)	
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係	
現金及び預金	50,019,243 千円
現金及び現金同等物	50,019,243